

6. まとめ

1) 施設調査結果から

- ・ 歯科医療機関全体（診療所・病院・大学病院）で、1日あたりの文書を作成して提供する総患者数は約5人であり、総患者数に占める割合は約3分の1であった（図表16）。また、1日あたり文書作成に要する時間は歯科医療機関全体（診療所・病院・大学病院）で約26分であり、1日の総診療時間に占める文書作成時間割合は約8%であった（図表17）。これより、1人あたりの文書作成に要する時間は、約5分程度（＝約26分／約5人）と推察できた。
- ・ 文書の作成方法は、「市販の様式に手書き」との回答が多かった（図表19）。
- ・ 文書による情報提供は、「患者さんの待ち時間が長くなった」、「文書の控えの管理が大変になった」、「実際の治療を行う時間が減った」、「文書提供に時間がかかり、診療時間帯を延長した」、「文書提供に時間がかかるため、1日の患者数が減った」等の影響があることが分かった（図表23）。
- ・ 歯科医師から見た治療内容に関する患者の満足度および理解度については、文書の提供を受けても「変わらない」との回答が多く見られている（図表29、図表30）。

2) 患者調査結果から

- ・ 調査対象患者の約4割が、歯科診療において文書提供を受けていた（図表39）。
- ・ 提供された文書について、患者の約85%が「わかりやすい」と回答しており（図表41）、文書による情報提供については、患者は概ね満足（71.7%）していることが明らかとなった（図表44）。
- ・ 今後も文書をもらいたいとの回答が8割を超えていたが、文書提供のあり方については、「今後も今と同じような説明書をもらいたい」との回答が4割程度である一方、「今後も今と同じような説明書をもらいたい、2回目からは症状に大きな変化があったときだけでよい」、「今後も説明書をもらいたい、もっと簡単でわかりやすいものにしてほしい」などの意見も4割程度みられた（図表50）。

歯科診療における文書提供に関する調査

※回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内、および(2)の枠内には具体的な数値、用語等をご記入ください。()内に入る数値がない場合には、「0(ゼロ)」をご記入ください。

(1) 貴施設の状況(平成18年11月現在)についてお聞きします。

所在地(都道府県名)	() 都・道・府・県 ※○で囲んでください。		
医療機関種別	1. 病院 2. 診療所		
開設主体 ※1つだけ選択	1. 国(厚生労働省、国立病院機構、国立大学法人、労働者健康福祉機構等) 2. 公的医療機関(都道府県、市町村、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会等) 3. 社会保険関係団体(全国社会保険協会連合会、厚生年金事業振興団、船員保険会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合等) 4. 法人(公益法人、医療法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人等) 5. 個人		
標榜診療科(歯科関連) ※複数選択可	1. 歯科 2. 矯正歯科 3. 小児歯科 4. 歯科口腔外科		
職員数(常勤換算)	歯科医師 ()人	歯科衛生士 ()人	受付秘書・歯科助手・その他 ()人
※常勤換算については、以下の方法で算出してください。また、常勤換算後の職員数は整数(小数点以下四捨五入)でお答えください。 ■1週間に数回勤務の場合:(非常勤職員の1週間の勤務時間)÷(貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間) ■1ヶ月に数回勤務の場合:(非常勤職員の1ヶ月の勤務時間)÷(貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)			
届出施設基準 ※複数回答可	1. 補綴物維持管理科 2. 歯科疾患総合指導科1 3. 歯科疾患総合指導科2		

(2) 1週間の総患者数、総診療時間数、文書作成に費やした時間についてお聞きします。平成18年11月15日(水)~21日(火)の期間における、それぞれの時間数を黒枠内にご記入ください。

※ 文書とは、各種指導料等を算定する場合に患者さんに情報提供するものを指し、領収証(明細書)は除きます。
※ 初診・再診合計の欄には、初診患者と再診患者の合計をご記入ください。休診日の患者数や時間数については、「0(ゼロ)」とご記入ください。文書作成を行わなかった日についても、作成時間は「0(ゼロ)」とご記入ください。

	11/15 (水)	11/16 (木)	11/17 (金)	11/18 (土)	11/19 (日)	11/20 (月)	11/21 (火)
総患者数	①初診人数	人	人	人	人	人	人
	②再診人数	人	人	人	人	人	人
	初診・再診合計 ※①と②の合計	人	人	人	人	人	人
うち、文書を作成して提供した総患者数	人	人	人	人	人	人	人
1日の総診療時間数(実働) ※7時間30分の場合は、上段に7、下段に30とご記入ください	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間
うち、文書作成に費やした総時間数	分	分	分	分	分	分	分

※時間数については、5分を最小単位として、整数でご記入下さい。

次ページへ続きます

(3) 文書の作成方法や文書提供による診療への影響についてお聞きします。

文書作成方法 ※1つだけ選択	1. コンピュータ 2. コンピュータと手書き 3. 市販の様式に手書き 4. すべて手書き
文書提供による診療への影響 ※複数回答可 ※その他と回答した場合には、具体的な内容についてもご記入ください	1. 患者さんへの指導や説明がより確実にできるようになった 2. 口頭での説明時間が減ったのでよかった 3. 患者さんの理解が以前より深まった 4. 実際の治療を行う時間が減った 5. 文書提供に時間がかかるため、1日の患者数が減った 6. 文書提供に時間がかかり、診療時間帯を延長した 7. 患者さんの待ち時間が長くなった 8. 文書の控えの管理が大変になった 9. 特になし 10. その他 <div style="border-left: 1px dashed black; border-right: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> 具体的な内容 </div>

(4) 歯科医師のお立場から見た、文書の提供を受けた患者さんの主な反応についてお聞きします。

治療に対する患者さんの満足度に変化は見られましたか ※1つだけ選択	1. 満足度は向上した 2. 満足度は少し向上した 3. 変わらない 4. 満足度は少し低下した 5. 満足度は低下した 6. わからない
治療内容に関する患者さんの理解は深まりましたか ※1つだけ選択	1. 理解度は向上した 2. 理解度は少し向上した 3. 変わらない 4. 理解度は少し低下した 5. 理解度は低下した 6. わからない
歯科疾患総合指導および継続管理診断に際して、自署を求められた時の患者さんの主な反応はいかがでしたか ※1つだけ選択	1. 自署を伴うこれらの指導は行っていない 2. すずんで自署した 3. 自署したが説明を求められた 4. 自署したがかなり消極的だった 5. 自署しなかった
患者さんの反応について、その他お気づきの点がありましたらご記入ください ※自由記述	

(5) 歯科診療における文書提供に関するご意見等がございましたら、自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

歯科診療における文書提供に関する調査

＜本調査票は、事務担当の方がご記入ください＞

※回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内、および(2)の枠内には具体的な数値、用語等をご記入ください。()内に入る数値がない場合には、「0(ゼロ)」をご記入ください。

(1) 貴施設の状況(平成18年11月現在)についてお聞きします。

所在地(都道府県名)	() 都・道・府・県 ※○で囲んでください。			
開設主体 ※1つだけ選択	1. 国(厚生労働省、国立病院機構、国立大学法人、労働者健康福祉機構等) 2. 公的医療機関(都道府県、市町村、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会等) 3. 社会保険関係団体(全国社会保険協会連合会、厚生年金事業振興団、船員保険会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合等) 4. 法人(公益法人、医療法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人等) 5. 個人			
機務診療科(歯科関連) ※複数選択可	1. 歯科	2. 矯正歯科	3. 小児歯科	4. 歯科口腔外科
職員数(常勤換算)	歯科医師 ()人	歯科衛生士 ()人	受付秘書・歯科助手・その他 ()人	
※常勤換算については、以下の方法で算出してください。また、常勤換算後の職員数は整数(小数点以下四捨五入)でお答えください。 ■1週間に数回勤務の場合:(非常勤職員の1週間の勤務時間)÷(貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間) ■1ヶ月に数回勤務の場合:(非常勤職員の1ヶ月の勤務時間)÷(貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)				
届出施設基準 ※複数回答可	1. 補綴物維持管理科 2. 歯科疾患総合指導科 1 3. 歯科疾患総合指導科 2			

(2) 歯科診療における文書提供に関するご意見等がございましたら、自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございます。

No.

歯科診療における文書提供に関する調査

＜本調査票は、歯科医師の方がご記入下さい。＞

※回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内、および(2)の枠内には具体的な数値、用語等をご記入ください。()内に入る数値がない場合には、「0(ゼロ)」をご記入ください。

(1) 1週間の総患者数、総診療時間数、文書作成に費やした時間についてお聞きします。平成18年11月15日(水)～21日(火)の期間における、それぞれの時間数を黒枠内にご記入ください。

※ 文書とは、各種指導料等を算定する場合に患者さんに情報提供するものを指し、領収証(明細書)は除きます。
 ※ 初診・再診合計の欄には、初診患者と再診患者の合計をご記入ください。休診日の患者数や時間数については、「0(ゼロ)」とご記入ください。文書作成を行わなかった日についても、作成時間は「0(ゼロ)」とご記入ください。
 ※ 時間数については、5分を最小単位として、整数でご記入下さい。

	11/15 (水)	11/16 (木)	11/17 (金)	11/18 (土)	11/19 (日)	11/20 (月)	11/21 (火)
①初診人数	人	人	人	人	人	人	人
②再診人数	人	人	人	人	人	人	人
初診・再診合計 ※①と②の合計	人	人	人	人	人	人	人
うち、文書を作成して 提供した総患者数	人	人	人	人	人	人	人
1日の総診療時間数(実働) ※1時間30分の場合は、上段に7、下段に30とご記入ください	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間
うち、文書作成に費や した総時間数	分	分	分	分	分	分	分
	分	分	分	分	分	分	分

(2) 文書の作成方法や文書提供による診療への影響についてお聞きします。

文書作成方法 ※1つだけ選択	1. コンピュータ	2. コンピュータと手書き
	3. 市販の様式に手書き	4. すべて手書き
文書提供による 診療への影響	1. 患者さんへの指導や説明がより確実にできるようになった 2. 口頭での説明時間が減ったのでよかった 3. 患者さんの理解が以前より深まった 4. 実際の治療を行う時間が減った 5. 文書提供に時間がかかるため、1日の患者数が減った 6. 文書提供に時間がかかり、診療時間帯を延長した 7. 患者さんの待ち時間が長くなった 8. 文書の控えの管理が大変になった 9. 特にな 10. その他 ()	
※複数回答可 ※その他と回答した 場合には、具体的 な内容についても ご記入ください		

(3) 歯科医師のお立場から見た、文書の提供を受けた患者さんの主な反応についてお聞きします。

治療に対する患者さんの満足度に変化は見られましたか ※1つだけ選択	1. 満足度は向上した	2. 満足度は少し向上した	3. 変わらない
	4. 満足度は少し低下した	5. 満足度は低下した	6. わからない
治療内容に関する患者さんの理解は深まりましたか ※1つだけ選択	1. 理解度は向上した	2. 理解度は少し向上した	3. 変わらない
	4. 理解度は少し低下した	5. 理解度は低下した	6. わからない
歯科疾患総合指導および継続管理診断に際して、自署を求められた時の患者さんの主な反応はいかがでしたか ※1つだけ選択	1. 自署を伴うこれらの指導は行っていない 2. すずんで自署した 3. 自署したが説明を求められた 4. 自署したがかなり消極的だった 5. 自署しなかった		
患者さんの反応について、その他お気づきの点がありましたらご記入ください	※自由記述		

(4) 歯科診療における文書提供に関するご意見等がございましたら、自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございます。

No.